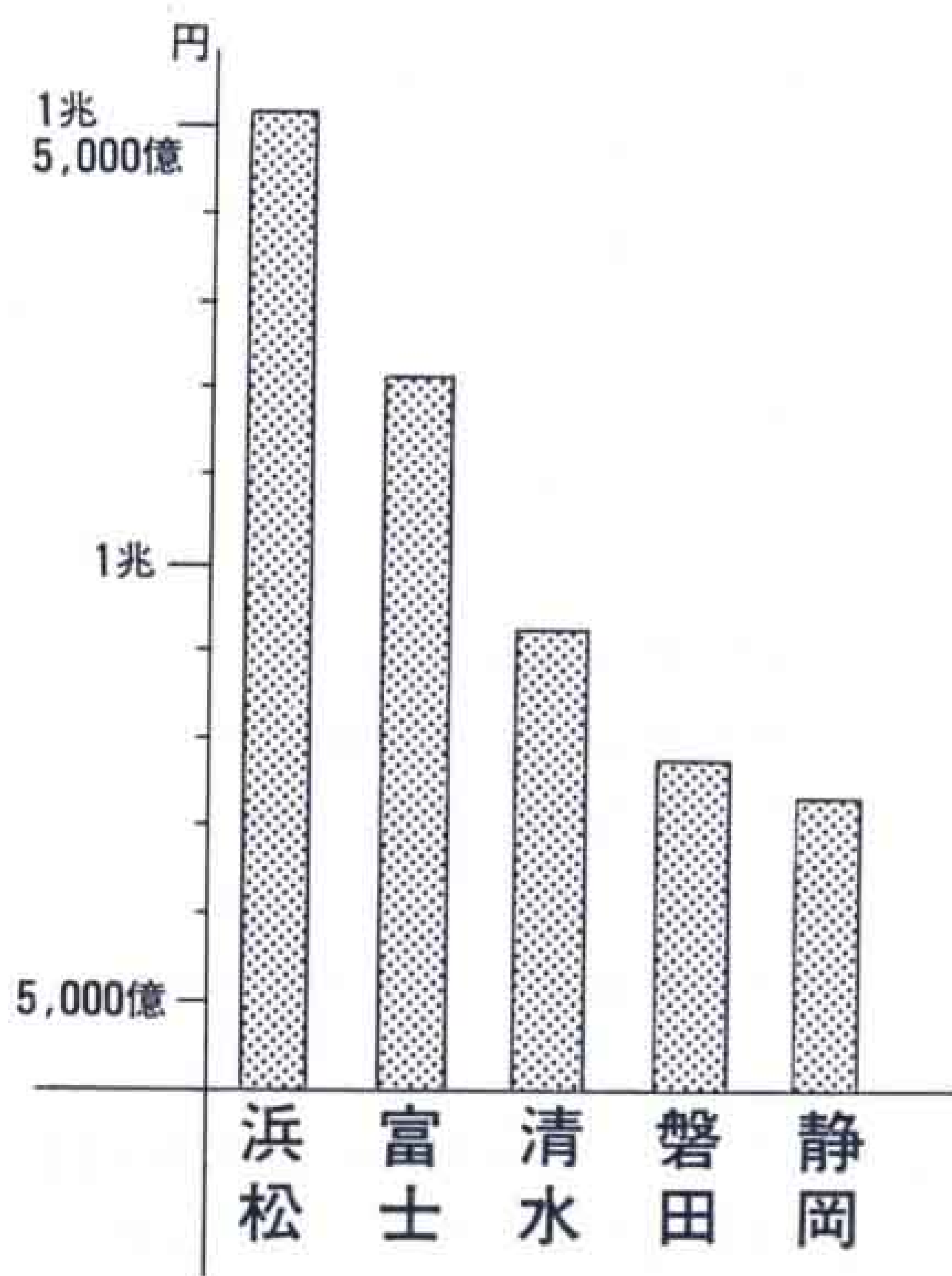


# 昨年の出荷額等1兆2,023億円 県下第2位の工業都市

昭和57年12月31日現在で実施した「昭和57年工業統計調査」の富士市の概要がまとまりました。

工業都市としてのバロメーターになる製造品出荷額等は、浜松市について県下第2位の1兆2,023億円でした。

なお調査結果の詳細については、後日、「富士市工業統計調査結果」として、別の冊子を編集して公表する予定です。



## 事業所従業者数は減 製造品出荷額等は増

市内の製造業事業所は、1,676事業所あり、従業者数は4万6,177人、製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)は1兆2,022億7,650万円でした。

これを前年と比較すると、事業所数で6、従業者数で718人減少、しかし、製造品出荷額等は279億607万円増加しました。

また、静岡県下の製造品出荷額等をみると、浜松市の1兆5,014億円が第1位で、県下の総製造品出荷額等の14.3%を占め、次いで富士市の1兆2,023億円(11.4%)、清水市の9,106

億円(8.7%)、磐田市の7,789億円(7.4%)、静岡市の7,134億円(6.8%)の順で、この5市で県全体の48.6%を占めています。

## 事業所数は1,676

事業所数は、前年より6事業所減少しました。産業別にみると、パルプ・紙が375事業所で最も多く、以下一般機械307、金属製品203、食料品151事業所の順になっています。

前年に比べ増加した産業は、一般機械の12事業所を最高に、金属製品6、その他5事業所、輸送用機械2などで、一方減少した産業は、パル



## プロパンガスの安全対策を

(おたずねします) 東海地震にそなえて、今年も九月一日、四日には防災訓練が行われました。

地震で一番こわいといわれているのが火災です。各家庭に置いてあるプロパンガスの安全対策の指導をお願いします。

(一市民)

(おこたえします) 液化石油ガスの保安の確保及び、適正化に関する法律施行規則第二十条第四号により、プロパンボンベは地震でも転倒しないよう、建物に鎖で止めてありますのでバルブを閉めてあればまず安全です。

又、業務用で大量に使用する所は、消防法で届出が定められていますので消防署が検査して安全を確かめています。

各家庭については、消防署員と団員が、年二回、普段はプロパンガス販売業者に転倒防止等について指導をお願いします。

しかし家庭の地震対策は役所だけに任せず、自分の家は自分で守る(自主防)という考え方で、プロパンボンベの転倒防止と、使用しない時のバルブを閉める心掛けが安全対策と考えます。みなさまのご協力をお願いいたします。

(消防本部予防課)